

4 じゃ口の向こう側の世界をのぞいてみよう。

ダムのはたらき 川の上流だよ！



奈良県では、この数年間でようやく水不足の心配が減ってきました。これは、川の上流に造られたダムに、たくさん水を貯めておくことができるようになったからなんです。さらに、水を貯めたり流したりして、下流に流れる水の量を調節するはたらきもあります。奈良県にはダムがたくさんあるんですよ。

大切な水源地



さらに上流へ行ってみよう！

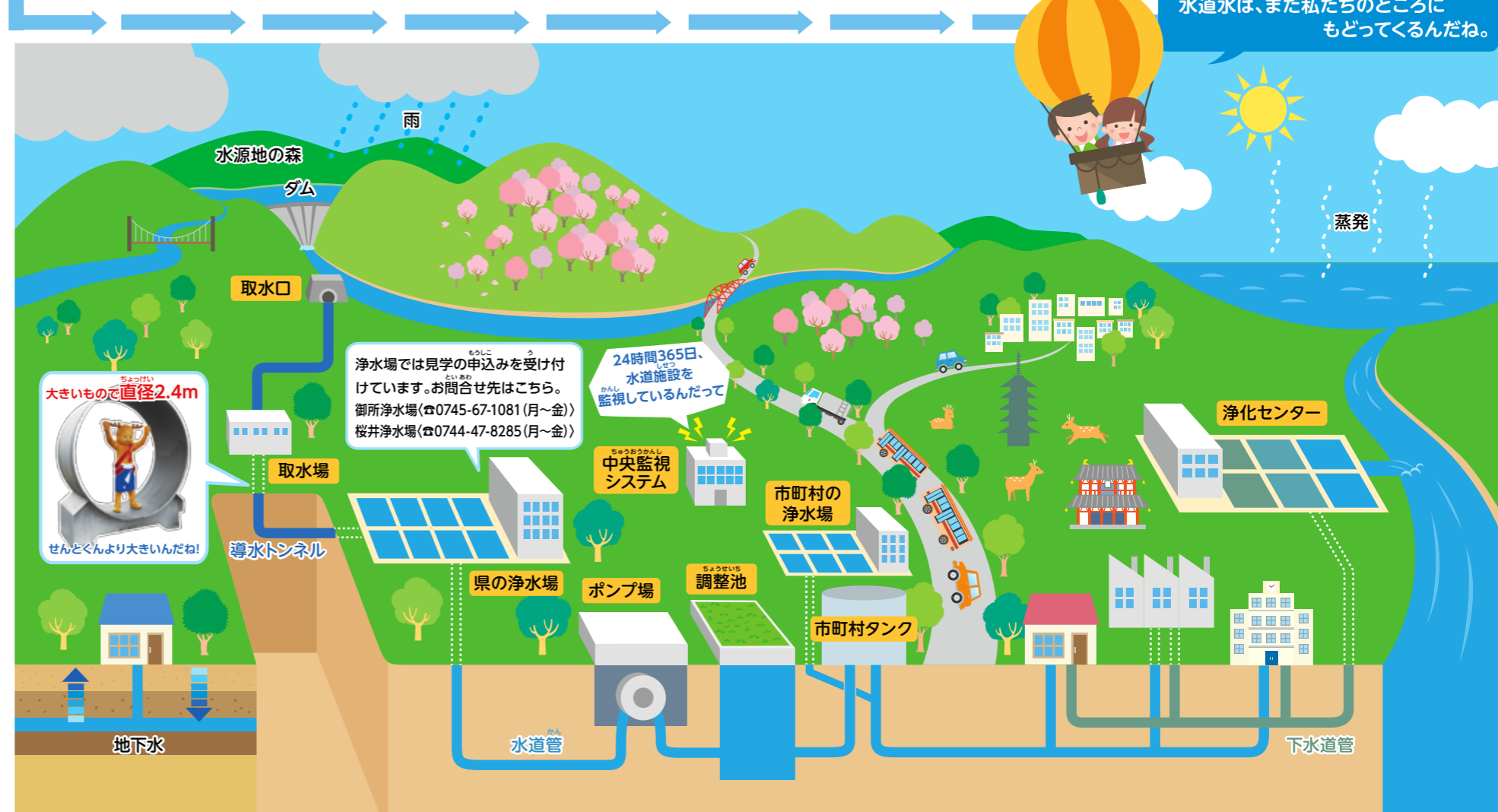
川上村にある水源地の森(普段は入山できません) 宇陀市にある水源地の森

ダムのさらに上流にある水源地の森は、雨水をたくわえるほか、こう水を防ぎます。さらに、水をきれいにすることはあります。

私たちは、生活に必要な水を森からもらっています。美しい水源地の森があるからこそ、いつでも安心して水道水が飲めるのです。森と水を大切にしましょう。

水はぐるぐる回る！?

森に降った雨は、木の葉や枝をつたわり土にしみこみます。しみこんだ水は時間をかけて地下水となり、やがて川やダムに集まります。この水が浄水場できれいにされ、家庭や学校で使われます。また、使った後の汚れた水は、浄化センターや浄化そうできれいにされ、川に流れます。そして、川から海へと流れ、海の水が蒸発して雲になり、再び雨となって森に降ります。このように水はぐるぐると「循環」しているのです。



夏休み小学生の水道施設・水源地体験ツアー

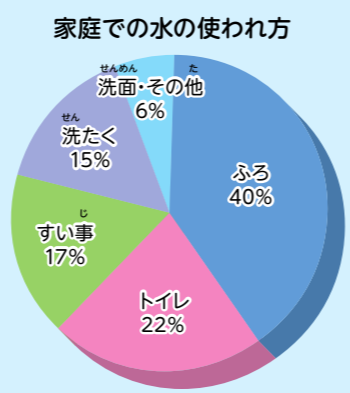
奈良県水道局では、毎年夏休みに浄水場やダム、水源地をめぐるバスツアーを行っています。あなたも参加して、浄水場の仕組みや、水源地がある川上村や宇陀市の豊かな自然を間近で見てくださいませんか？



水の節約の参考にしてね！

家族の人数	水道水の量 (20入りペットボトル)
1人	およそ 130本
2人	およそ 270本
3人	およそ 350本
4人	およそ 420本
5人	およそ 490本
6人以上	およそ 590本

東京都水道局 「平成24年度生活用水等実態調査」をもとに計算



クイズ①の答え

正解は全部です！奈良県水道局が水を取っているのは、吉野川と室生ダムからですが、水はぐるぐる「循環」しているんですよ。

クイズ②の答え

正解は③420本分です。これは4人家族の場合ですが、みなさんの家庭ではどうでしょうか。

みんなも、どんな節約方法があるか考えてみてね！

水の節約方法

- × バケツを使う
- × 水を出しっぱなしにしない

5万ガルの備え

大きな災害が起こったときのため、奈良県水道局はこんな取組をしています。



奈良県のどこに緊急給水栓があるのか、お家の人と一緒にQRコードをチェックして見てみよう。

